

通し番号	分類群番号	分類内番号	区分	科名	和名(別名、流通名)	学名	特定外来生物	特に問題となる地域や環境	備考
16	1	16	侵入警戒種	哺乳類	ジャワマンゲース	<i>Herpestes javanicus</i>	○		
17	1	17	侵入警戒種	哺乳類	フクロギツネ	<i>Trichosurus vulpecula</i>	○		
18	1	18	侵入警戒種	哺乳類	カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	○		
19	1	19	侵入警戒種	哺乳類	シママンゲース	<i>Mungos mungos</i>	○		
20	1	20	侵入警戒種	哺乳類	フェレット	<i>Mustela furo</i>			飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
21	1	21	侵入警戒種	哺乳類	カニクイライグマ	<i>Procyon cancrivorus</i>	○		飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
22	1	22	侵入警戒種	哺乳類	アキスジカ(アキシスジカ)属	<i>Axis spp.</i>	○		飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
23	1	23	侵入警戒種	哺乳類	ダマシカ属	<i>Dama spp.</i>	○		飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
24	1	24	侵入警戒種	哺乳類	シフゾウ	<i>Elaphulus davidianus</i>	○		
25	1	25	侵入警戒種	哺乳類	タイリクモモンガ	<i>Pteromys volans</i>	○		
26	1	26	侵入警戒種	哺乳類	トウブハイロリス	<i>Sciurus carolinensis</i>	○		
27	1	27	侵入警戒種	哺乳類	フィンレイソリス	<i>Callosciurus finlaysonii</i>	○		
28	1	28	侵入警戒種	哺乳類	フイリマンゲース	<i>Herpestes auropunctatus</i>	○		
29	1	29	侵入警戒種	哺乳類	キョン	<i>Muntiacus reevesi</i>	○	県境、東毛地域	茨城県まで生息分布が広がっており、早期発見、早期対策が重要。
30	1	30	侵入警戒種	哺乳類	ノヤギ(ヤギの野生化したもの)	<i>Capra hircus</i>			飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
31	1	31	侵入警戒種	哺乳類	カイウサギ(アナウサギ)	<i>Oryctolagus cuniculus</i>			飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
32	1	32	侵入警戒種	哺乳類	ハリネズミ属(アムールハリネズミ(マンシュウハリネズミ)など)	<i>Erinaceus spp.</i>	○		飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
33	1	33	侵入警戒種	哺乳類	シカ属(国内産ニホンジカを除く)	<i>Cervus spp.</i>	○		飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。

通し番号	分類群番号	分類内番号	区分	科名	和名(別名、流通名)	学名	特定外来生物	特に問題となる地域や環境	備考
34	1	34	侵入警戒種	哺乳類	マスカラット	<i>Ondatra zibethicus</i>	○		
35	1	35	侵入警戒種	哺乳類	リスザル	<i>Saimiri sciureus</i>			飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
36	1	36	侵入警戒種	哺乳類	対馬以外のチョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>			西日本を中心に生息分布を拡大している。早期発見、早期対策が必要。
37	1	37	侵入警戒種	哺乳類	ワラビー			西毛地域	飼育個体の遺棄をしないよう普及対策が重要。
51	3	5	侵入警戒種	爬虫類	ニホンイシガメとクサガメの雑種				28都府県で確認され、群馬県にも侵入する可能性がある 両種の人為的移動を抑制することが肝要である。イシガメ自体は外来種ではないが、安易な人為的移動は雑種の出現を助長する可能性がある上に、イシガメ純血種であっても生態系に影響を及ぼす可能性がある。
88	6	15	侵入警戒種	昆虫類	ヒアリ(アカヒアリ)	<i>Solenopsis invicta</i>	○		物資等の移動に伴い侵入する危険性がある。
89	6	16	侵入警戒種	昆虫類	コカミアリ	<i>Wasmannia auropunctata</i>	○		物資等の移動に伴い侵入する危険性がある。
90	6	17	侵入警戒種	昆虫類	アルゼンチンアリ	<i>Linepithema humile</i>	○		物資等の移動に伴い侵入する危険性がある。
91	6	18	侵入警戒種	昆虫類	ツヤハダゴマダラカミキ	<i>Anoplophora glabripennis</i>	○		近隣県(栃木県など)では侵入・定着がみられる。
92	6	19	侵入警戒種	昆虫類	サビイロクワカミキ	<i>Apriona swainsoni</i>	○		近隣県(栃木県など)では侵入・定着がみられる。
93	6	20	侵入警戒種	昆虫類	伊豆諸島などのリュウキュウヤハマムシ	<i>Protaetia pryeri</i>			
94	6	21	侵入警戒種	昆虫類	タイワンタケクマバチ	<i>Xylocopa tranquebarorum</i>			
96	7	2	侵入警戒種	陸生節足動物	クロゴケグモ	<i>Latrodectus mactans</i>	○		セアカゴケグモと似た環境に生息 本州2県(滋賀県と山口県)で記録がある(新海ほか2024)。
97	7	3	侵入警戒種	陸生節足動物	ハイイロゴケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	○		セアカゴケグモと似た環境に生息 南西諸島、九州4県、本州8県(関東2県(東京・神奈川)で記録がある(新海ほか2024)。
104	8	7	侵入警戒種	その他の無脊椎動物	チュウゴクスジエビ	<i>Palaemon sinensis</i>			東毛地域で販売されているのが確認されており、野外への逸出が懸念される。